

桜の聖母学院中学校・高等学校 平成29年度 シラバス

履修年次	科・コース	教科名	科目名	単位数	履修形態
高2	普通科（一貫特進・ 国公立特進）	理科	生物・化学基礎演習	2	選択

<b>教科書</b>	高等学校 生物基礎（第一学習社） 高等学校 化学基礎（数研出版）
<b>その他の教材</b>	フォトサイエンス生物図録（数研出版） フォトサイエンス化学図録（数研出版） 新訂 エクセル化学基礎（実教出版）・・・問題集 C と以下略記する セミナー生物基礎（第一学習社）・・・問題集 B と以下略記する 自作プリント *年度途中において、進捗状況により、追加の問題集の購入を行う場合がある。

<b>目標</b>	問題演習を徹底することで、センター試験得点率 70%以上の得点をめざす。
<b>学習のねらい</b>	大学入学試験を前提に基本事項の確認と問題演習を繰り返し、学力レベルを上げる。 「生物基礎」「化学基礎」大学入学試験に向けての過去問題の実践演習を行う。
<b>定期考査</b>	中間考査・期末考査ともに実施
<b>評価の観点 および 評価の方法</b>	学期評価：定期考査で 7 割程度、平常点で 3 割程度とし、その合計得点で評価する。 学年評価：各学期評価の平均値を基準として学年評価とする。 平常点：小テスト、実力テスト、ノート・課題等の提出状況、授業態度（授業への参加度等）などから総合的に判断する。
<b>履修上の注意</b>	「生物基礎」、「化学基礎」を 1 年次に履修した生徒を対象に、大学入学試験に必要な学力の定着を目指した授業を行う。 プリント等も多く配布するので、各自、プリントをとることができるファイルを用意する。 單元ごとに小テストを実施するので、各自、演習を繰り返し、確実な学力の定着を図ること。継続的に、諦めることなく、努力を続ける意欲を持っていること。 自分で積極的に理解しようとするれば、必ずその目標は達成される。

桜の聖母学院中学校・高等学校 平成29年度 年間指導計画

期	月	学習項目・学習内容	テストと評価
1 学 期	4 月	問題集 C 第 1 章 物質の構成と化学結合 1. 物質の構成、2. 物質の構成粒子	適宜確認テストをおこなう。
	5 月	問題集 B 第 1 章 生物の特徴 1. 生物の多様性と共通性 2. 細胞にみられる多様性と共通性 第 2 章 遺伝子とそのはたらき 1. 遺伝現象と遺伝子 2. 遺伝情報の複製と分配	適宜確認テストをおこなう。 【一学期中間考査】
	6 月	問題集 C 3. 物質と化学結合 (論述問題を含む) 第 2 章 物質の変化 4. 物質量 5. 化学反応式と量的関係(エクササイズ問題含む)	適宜確認テストをおこなう。 【一学期末考査】
	7 月	問題集 B 3. 遺伝情報とタンパク質合成	適宜確認テストをおこなう。
夏季休業		1 学期の学習内容の復習のために、課題を課す。	
2 学 期	8・ 9 月	問題集 C 6. 酸・塩基	適宜確認テストをおこなう。
	10 月	問題集 B 3 章 生物の体内環境 1. 体液とそのはたらき 2. 生体防御 3. 生体環境維持のしくみ	適宜確認テストをおこなう。 【二学期中間考査】
	11 月	問題集 C 7. 酸化還元反応	適宜確認テストをおこなう。 【二学期末考査】
	12 月	問題集 B 4 章 バイオームの多様性と分布 1. 生物の多様性とバイオーム 2. バイオームの形成過程 3. バイオームとその分布	適宜確認テストをおこなう。
冬季休業		2 学期の学習内容の復習のために、課題を課す。	
3 学 期	1 月	問題集 C 8-1. 電池	適宜確認テストをおこなう。
	2 月	8-2. 電気分解	
	3 月	8-3. 論述問題(エクササイズ問題を含む)	【学年末考査】
春季休業			

